

令和5年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース

教授 松澤和夫

取組状況

教育	1. 4年ゼミナールにおける、プレ卒研の試み 従来のゼミナールにおいては文献講読などを行って、5年次の卒業研究を行うにあたって必要な知見を得ることを目的としていたが、本年度は実際に卒業研究と同様に実験系のテーマを与え、実験計画の為に文献調査から課題解決方法などを体得させ、年度末には卒研と同様にスライドを用いて発表させた。 2. 特別研究Ⅱにおける主体性の育成 ・卒業研究Ⅱは総まとめ科目であり、本科と専攻科を含めた7年間の集大成となるため大学院と同様に能動的な研究習慣を身につけることが望まれる。そのため自主的な文献調査と研究計画の立案を年度当初に十分に行うことで特別研究論文のレベルアップにつなげた。
研究	1. 著書 ・富永一利、松澤和夫 ほか、機械実習3 材料試験・熱処理・工作測定・内燃機関・流体機械・電気電子・シーケンス制御・総合実習，実教出版，令和5年11月：ISBN 978-4-407-36307-4 2. 国内学会発表 (1) 松澤和夫，有馬知勢，岡川啓悟，相沢友勝：第74回塑性加工連合講演会講演論文集，p.173 (2023) 3. 共同研究、受託研究および寄附金 山田健太郎、鈴木 聡、大平 倫宏、古井光明、大久保友雅、松澤和夫，マグネシウム合金の腐食危険度を判定する画像認識AIシステム開発，東京都立産業技術研究センター、東京工科大学、東京都立産業技術高等専門学校：2023/10/1～2024/3/29
社会貢献	学外 - 品川区ビジネスカタリスト - 東京都職業能力開発協会 技能検定試験検定委員 東京都知事感謝状(令和5年11月14日) - 日本マグネシウム協会 切削分科会主査 - 高等学校工業検定教科書編集委員・監修